

## 議事要旨(8) 情報サービス産業の収益検討ワーキンググループにおける検討状況について

吉田専門研究員から、資料「審議資料(8) -1 ソフトウェア取引等の収益の会計処理についての今後の検討の進め方」に沿って、情報サービス産業の収益検討ワーキングでの検討経緯についての説明があり、引き続いて、今後、専門委員会「ソフトウェア取引等収益検討専門委員会(仮称)」を設置して、更に検討を進める旨の提案があり、承認された。

### (説明の概要)

情報サービス産業における収益の認識及び測定の問題( )に緊急に対応する必要があるとのテーマ協議会の提言を受け、ワーキンググループを立ち上げ、情報サービス産業における収益に関する問題の所在について検討を行ってきた。

テーマ協議会での提言では、収益の認識及び測定については中長期的な研究が必要なテーマとされており、引き続き事務局を中心に研究を行っていく。

ワーキンググループでの検討結果を踏まえ、ソフトウェア取引等の収益についての実務上の取扱いを明確にするため、ワーキンググループでの検討に引き続き、IT 業界、公認会計士等の関係者を中心に「ソフトウェア取引等収益検討専門委員会(仮称)」を設置して、検討を進めていくことといたしたい。

### (委員等の発言)

委員より、今回の専門委員会では、ソフトウェア取引を中心とした収益を検討対象とすることについての確認の発言があり、その旨が確認された。

以 上